



# 自由律俳句協会ニュースレター

発行：自由律俳句協会

(このニュースレターでは自由律俳句協会の最新の活動状況をお伝えしていきます)

## 活動再開の春へ（会長から）

新型コロナの蔓延が2年余続き、この間活動はかなりの制約を受けました。自俳協では、リモートでできる会議、総会等を行い、「自由律の泉賞」の実施、機関誌「自由律の風」や若手俳人中心の「てのひら句集(一)」の発行等を行ってきました。

ワクチンの普及で、社会活動の回復が目指されるようになり、現在「文学フリマ」出店に向け、コロナ感染を防ぐ手だてを講じながら通常の活動を一部再開します。桜の花は満開ですが、自俳協の春もまた間近だと思います。

このコロナ禍から学んだことがあります。人と人の濃密な人間関係を築けない巣ごもりの状況でも俳句の創作は、自己を高らかに表現できる身近な方法であるとの気づきがありました。蛇足ですが、個人的に、俳句創作の手法も俳句の外面的表現から内省的な表現の方法に気づきました。より、自分の俳句へと近づいたように感じた次第です。

多くの人に俳句を知っていただくこと、実際に俳句で自分の思いを表現する喜びを味わっていただくこと、それはこの自俳協にとり社会的に有意義な活動であると思います。

私はまだ健康上に問題があり、役員の皆様の情熱の水準に達するには時間が必要です。自俳協の活動が無事に続いているのもこの協会の運営に携わっておられる役員の皆様、それを温かく見守り助力して下さっている会員の皆様のおかげであると思っています。感謝申し上げます。

(佐瀬風井梧)

## 「第34回文学フリマ東京」参加のお知らせ～作品出展のお願い

前回はコロナ禍を配慮し自主的に出店を辞退しました。今回から協会としては年1回（春）の出店を目指すことにしました。以下の通り開催に向けて諸準備へのご協力をよろしくお願ひします。

〈協会実行委員〉平岡久美子、寺田和可、野谷真治、平林吉明

さいとうこう、佐川智英実、篠原紀子、白松いちろう

### ■第34回 文学フリマ東京 \*\*\*\*\*

◎日時：2022年5月29日（日）12時～17時 入場無料

◎会場：東京流通センター第一展示場（東京モノレール、流通センター前駅）

◎カテゴリー：詩歌/俳句・短歌・川柳（出店場所は未定、当日会場入り口に案内あり）

◎ブース：2ブース（机90cm×45cm）

①個人作品コーナー ②結社コーナー（機関誌、句誌など）

※必要な感染予防対策を講じながら開催される予定です。今後の感染状況等に応じ、来場者にも協力を求められる可能性があるため、来場の際は事前に文学フリマのウェブサイトなどでご確認ください。

<https://bunfree.net/event/tokyo34/#2022529>

### ★出展物の受付を開始しました！

自作の句集の出展をはじめ、各結社の機関誌や自由律俳句に関する資料などの提供を募ります。過去の出店でも個人や共同出版の句集の提供、お手持ちの自由律俳句に関する資料、各結社の機関誌など協賛いただき大いに自由律俳句の広報・宣伝に役立ちました。今回は、低価格に抑えた“文フリ特価”を含めて有料での販売を基本とし、無料提供された機関誌等を広報・販促に活用させていただく予定です。

### ★出展物を協賛いただける方は事務局宛てご一報下さい！

出展物のお申し出は4月末まで、出展物の着荷は事務局宛て 5月15日(日)必着とします。

.....自由律俳句協会の紹介文.....

皆さん、自分の感じた心を自由律俳句にしてみませんか。定型俳句は五・七・五、17文字で表わし季語は必須ですが、自由律俳句は文字数、季語には拘りません。自由律俳句は心の俳句であり、心のつぶやきです。その心をつぶやきを、現代の感性と素直な表現で俳句の一行に書き留めます。私たちは自由律俳句を愛する人を応援しています。

.....

(白松いちろう)

### ◆「自由律俳句協会 てのひら句集(二)」ただいま制作中！

前号ニュースレターで参加者を募集したミニ句集の第2弾は、「文学フリマ東京」への出展を目指し、30会員(団体会員を含む)の参加を得て、ただいま制作を進めています。「てのひら句集(一)」は若手作家特集としましたが、今回の第2弾では、最近入会された若手から大ベテランまで、幅広い層の方にご参加いただいています。また、文学フリマ出展後にPDF化して協会ホームページの電子書棚に収めるというプランにも、多くの方が参加の予定です。どうぞお楽しみに！

なお、「てのひら句集(二)」の参加者が文学フリマ当日の会場に来場された場合は、1部贈呈いたしますので、協会ブースにてお申し出ください。そのほかの参加者には、追ってお送りいたします。

(寺田和可)

## 「まったり！ Zoom 交流会」のお知らせ

Zoomを使って、まったりお喋りしませんか。

俳句のこと、文芸のこと、はたまた世間話まで、肩ひじ張らずに会員同士の親睦を深めましょう！  
好きな飲み物(おつまみも！？)を用意してPCの前へぜひ！

#### ■開催日：2022年5月7日(土)午後2時から

(2時間程度を予定/途中入退室歓迎)

#### ■参加費：無料

#### ■参加申込：5月3日(火)までにお名前をご記載の上、

協会アドレス<jiyurituhaiku@gmail.com>までにご連絡ください。

追って、さいとうよりZoomの招待URLをお知らせします。

## ■その他

### ・Zoom とは？

Zoom は、パソコンやスマートフォンを使ってミーティング等をオンラインで開催するために開発されたツールです（今流行のオンライン飲み会でも活用されています）。

参加者は主催者（協会）から招待 URL またはミーティング ID を受け取ります。指定の時間に、その招待 URL をクリックするか、ミーティング ID を入力するだけで、Zoom に参加できます。

### ・Zoom 句会参加に必要なもの

- デバイス（カメラのついたパソコン、タブレット、スマートフォンなど）
- インターネット環境
- ミーティングの URL、ID（協会からお知らせいたします）

※参加者の方は無料で Zoom をお使いいただけます。

（さいとうこう）

## 自由律俳句関連のお知らせ・ご案内

### ◆「第5回尾崎放哉賞」「第4回山頭火ふるさと館自由律俳句大会」入賞作発表

例年、自由律俳句を公募している両賞の入賞作品が決まり、それぞれのホームページで入賞作品が発表されています。

#### ▶第5回 尾崎放哉賞

<http://www.hosai-seiho.net/works/05.html>

#### ▶第4回 山頭火ふるさと館自由律俳句大会

<https://hofu-santoka.jp/wp-content/uploads/2022/02/r4jushounyuusen.pdf>

協会員からも次の方々を受賞されました。おめでとうございます！

- ・第5回尾崎放哉賞 <優秀賞> 野谷真治さん（神奈川県）  
<入賞> 黒瀬文子さん（埼玉県）、久光良一さん（山口県）、  
原さつきさん（愛知県）、室伏満晴さん（静岡県）
- ・第4回山頭火ふるさと館自由律俳句大会 <佳作> 田辺まさゆきさん（新潟県）  
<入選> 明日原夏斗さん（埼玉県）

### ◆江東区芭蕉記念館 開館40周年記念特別展「俳句 その歴史と可能性展」

松尾芭蕉・与謝蕪村・小林一茶など江戸時代の俳諧から現代俳句に至る歴史とともに、子どもの俳句、英語俳句、ネット句会、AI 俳句など、現在の俳句のかたちが紹介されています。現代のアーティストによる芭蕉や「おくのほそ道」をテーマとしたイラスト、絵画、書などの展示もあります。

開催日程：2022年1月27日（木）～4月24日（日） 9：30～17：00（入館16：30まで）

休館日：第2・4月曜日（祝日の場合は翌日）

観覧料：一般200円／小中学生50円

会場：江東区芭蕉記念館

東京都江東区常盤1-6-3 TEL：03-3631-1448

<https://www.kcf.or.jp/basho/kikaku/detail/?id=73>

### ◆宮田裕介写真展「山頭火」

山頭火の句集をバックパックに入れて旅に出るという写真家・宮田裕介氏の作品展。山頭火が詠んだ句に写真と音楽で“返答する”というユニークなコンセプトの展覧会です。山頭火の句のイメージから紡ぎ出された空間が展開されます。

開催日程 2022年5月17日(火)～5月28日(土) 10:00～18:00

会場：キヤノンギャラリー大阪

大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト1F

<https://canon.jp/personal/experience/gallery/archive/miyata-santoka>

※東京では、2022年3月29日～4月9日にキヤノンギャラリー銀座にて開催

★自由律俳句の結社やグループでイベントを行う、個人・グループで句集を出したなどというときは、ぜひ情報をお寄せください。 ニュースレター担当：[wakat.jiyuritu@gmail.com](mailto:wakat.jiyuritu@gmail.com) 寺田和可

## 自由律俳句協会からののお知らせ

### ◆機関誌編集部から

「自由律の風」第4号は、5月29日の文学フリマ東京への出展に向けて制作中です。文学フリマ当日は、バックナンバーの在庫も特価で販売します。 (編集部)

### ◆協会の公式ツイッターから

フォロワー数は688になりました(2022年4月2日現在)。「#きょうの自由律」で現役作家の自由律俳句をつぶやいています! (さいとうこう)

★協から一言。「ツイッターはやっていない」という方も、スマホやパソコンで「自由律俳句協会ツイッター」などと検索すれば、簡単に閲覧できます。「#きょうの自由律」では、自由律俳句と写真のコラボがここで見られない新たな作品にもなっています。ちょっと覗いてみませんか? (寺田和可)

### ◆会計より

今年度より年会費が一部改定されております。会費未納の方は、お間違いのないよう納入をお願いいたします。ご協力よろしくお願ひいたします。 (平岡久美子)

(新)年会費：個人会員 4,000円 (学生は1,000円) 結社・グループ会員 3,000円

<会費納入先>……振込用紙以外の振込み方法も可能です

郵便振替口座 口座記号番号 00180-9-417884 加入者名「自由律俳句協会」

ゆうちょ銀行 記号10050 番号03963121 自由律俳句協会

他行より振込の場合、支店名：〇〇八(ゼロゼロハチ) 種類：普通 口座番号：0396312

口座名義：自由律俳句協会

自由律俳句協会 事務局

〒270-2329 千葉県印西市滝野2-6-16 白松いちろう方

e-mail:[siroo@mist.ocn.ne.jp](mailto:siroo@mist.ocn.ne.jp) TEL&FAX 0476-80-9177

ホームページ：<https://www.自由律.com/> ツイッター：自由律俳句協会@jihaijkyo